

【旭川高専】【北海道地区 4 高専半導体人材育成連携推進室】

湧別町立ゆうべつ学園で開催された北海道主催の半導体体験教室で本校教員が講師を務めました

9月13日(金)、湧別町立ゆうべつ学園で開催された北海道（経済部産業振興局次世代半導体戦略室）主催の出前型半導体体験教室で、本校の松原准教授が講師を務めました。5～8年生（小学5年生～中学2年生）を対象にした授業では、身近にある装置のほとんどが半導体の技術によって作られていることや、半導体はデジタル社会を支える重要基盤であるといった説明を熱心に聞き入ったほか、テスタによるシリコン基板の電気抵抗測定実験等を行い、児童生徒たちは楽しみながら半導体に触れつつ学べる機会となりました。

この半導体体験教室は全道 14 振興局・計 16 の小中学校で令和 7 年 2 月までに順次開催され、旭川・釧路・函館・苫小牧の道内 4 高専の教員が講師役を分担することになっています。

<半導体の説明を聞く生徒たち>



<実験に興味津々の生徒たち>

